

プレスリリース
報道関係者各位

2022年4月吉日
ケンブリッジ大学出版株式会社

Cambridge University Press、高等学校向け検定教科書 『Cambridge Experience 2』を刊行

コミュニケーション力、議論する力、批判的思考力、ライフスキルの強化

Cambridge University Press (Cambridge, United Kingdom 代表取締役社長：Peter Phillips) は、2022年度から年次進行で実施される新高等学校学習指導要領に対応した、英語コミュニケーションIIの教科書『Cambridge Experience 2』を刊行いたします。

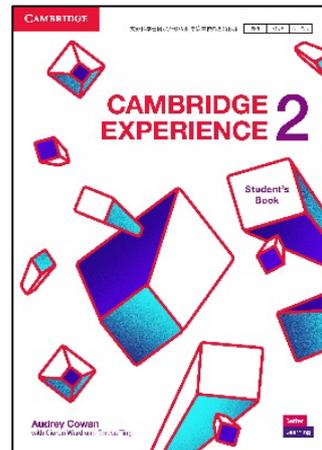
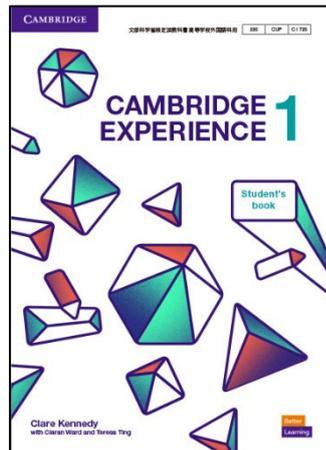
英語コミュニケーションI『Cambridge Experience 1』に続く、『Cambridge Experience』シリーズの第二弾です。

本シリーズは、「日本の英語教育の発展・サポート」を目的に新学習指導要領に合わせて何度も検討と編集を重ね、ケンブリッジの長年の言語研究の知見を盛り込んで作られています。

世界中の英語学習者と指導者と共に成長してきたケンブリッジが自信を持って提供する、学びの要素が詰まった教科書です。

『Cambridge Experience』について

豊富なアクティビティを通してコミュニケーションに英語を学ぶ教科書です。



批判的思考力やライフスキルなどを伸ばす活動、CLIL やプロジェクトワーク、リサーチなど、多種多様なトピックとアクティビティで4技能5領域を網羅し、圧倒的なインプットとアウトプットの量で実践的な英語力を強化する工夫をふんだんに取り入れています。

また、25本の豊富なビデオで生徒の知的好奇心を育み、明確かつ生徒が夢中になれる言語活動をサポートするように作られています。

その他、大学入試や各種英語外部試験に対応できるよう、リスニングやリーディングなどの各スキルの学習ストラテジーも収録しています。

【特色】

1. ユニット内に「読む・聞く・書く・話す」の4技能をバランス良く配置
技能ごとにストラテジーセクションを設け、効率的にスキルを伸ばすためのストラテジーを分かりやすく提示
2. 各課末に Academic Skills または Life Skills を配置
グラフの読み方や協働して活動するためのアクティビティなどを通して、多彩なスキルを伸ばす工夫
3. ケンブリッジコーパスの研究結果を活用し、最新の言語を提示
“No thank you.”より“I’m good.”の使用頻度が高いなど、変わりゆく言語情報も収録
4. スピーキング力を高める3種類、計25本のビデオ
ドラマ仕立てのビデオや街頭インタビューなど、興味を引き付ける多様なビデオ
5. 批判的思考力を育む、最新の題材と CLIL
リーディング内容を基に議論を深めるための Critical Thinking セクションを設置し、教科横断型の CLIL では、リサーチやポスター発表など発展的な学習も可能

本教科書専用サイト：www.cambridge.org/cambridgeexperience

【Cambridge University Press】

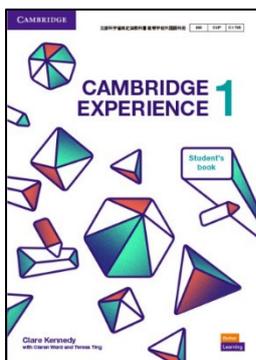
- Web サイト(英語)：www.cambridge.org/cambridgeenglish
- Web サイト(日本語)：<https://cambridge-university-press.jp>
- Twitter：https://twitter.com/CambUP_Japan

【お問い合わせ先】

Email：JapanKentei@cambridge.org

英語コミュニケーション I

『Cambridge Experience 1』



英語コミュニケーション II

『Cambridge Experience 2』

